［診療部］

乳腺外科

部長　井手　佳美

1 人員構成（2025年4月1日～2026年3月31日）

●常勤医

・部長　井手　佳美（2020年2月～）
　日本外科学会認定外科専門医・指導医
　日本乳癌学会認定乳腺専門医・指導医
　がん治療認定医
　マンモグラフィ読影医（A判定）
　緩和ケア認定医
　乳房超音波講習会（A判定）
　遺伝性腫瘍専門医

●退職医

なし

●非常勤医

金子　貴子

2 診療体制（2026年3月31日現在）

		月	火	水	木	金	土
乳腺外科	午前	金子	井手	井手		井手	
	午後		井手	井手			

●乳腺単独術式統計　対前年度比較表　　単位：件

	術式	2025年度	2024年度
乳　腺	乳房温存術	26	22
	乳房切除術	12	6
	マンモトーム生検	45	65
	乳腺腫瘍摘出術（良性）	10	5
	合　　計	93	98

①※乳腺外科含む外科全体の術式統計は外科の章(P.61)参照のこと
②※マンモトーム生検45件…上記術式症例と重複あり
③※レセプトより概算

3 診療状況

おかげさまで、他院様からのご紹介を契機に乳がんとの診断がつき、当院で治療を施行した症例の割合が増えております。近隣の先生方に、この場を借りて深くお礼申し上げます。

手術としては、1件/週のペースでコンスタントに施行しており、乳癌の化学療法や再発に対する治療等、集学的な治療に関わる看護師・薬剤師の経験値もかなり上がっています。また、金子貴子先生が非常勤として、検診を中心とした外来診療や手術に従事してくださっています。穏やかに患者さまに接していただいており、患者さまにとっても私どもにとっても頼れる存在感を増してくださっています。

4 特に力を入れたこと

乳癌術後の患者さまを対象に、リハビリ科の全面協力のもと、乳癌術後体操を開始しました。適度に体を動かすことによる乳癌予後の改善と、ピアサポートによる精神面での支持を目標としております。月に1回開催し、ご好評をいただきつつ継続しています。

乳癌の領域においては、新規の薬物療法が多数導入されており、患者さまを支えていくコメディカルのメンバーと共に、知識及び体制のアップデートを逐次行ってまいりました。がんゲノム医療施行可能な病院や呼吸器内科専門医との連携も不可欠であるため、体制づくりにも尽力致しました。

5 今後の課題

各部署に魅力的な人材が多いところが当院の利点だと考えています。症例件数の増加に伴い、コメディカルの経験値もどんどん上がってきておりますので、患者さまが治療に前向きになれるような診療体制づくりを引き続き目指して参ります。

都市部としては検診受診率の低い横浜市の乳癌検診受診率向上については、今後も継続して多方面から尽力してまいりたいと思っております。引き続きよろしくお願いいたします。

●1日平均外来患者数　　算出：医事課　単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度
乳腺外科	19.9	18.3	17.4	19.5	13.8	20.9	18.9	18.9	18.5	20.0	19.1	17.8	18.6	12.3